



Boston Monthly



発行日：令和8年1月19日 ボストン マンスリー 2月号 発行者：坂井 浩

1～3月の日程

日	月	火	水	木	金	土
1/18	19	20	21	22	23	24
25	26 公立高校 出願状況の発表	27 ←公立高校出願変更の受付(1/27[火]～2/2[月])	28	29	30	31 中3生最終 学力コンクール
2/1	2 →	3	4	5	6	7
8	9	10 公立高校推薦入試	11 建国記念の日	12	13 私立高入試A日程	14
15	16	17 私立高入試B日程	18	19	20	21
22	23 天皇誕生日	24	25	26	27	28
3/1	2	3	4 ←公立高入試	5 小学部総合試験週間 4日【水】～10日【火】	6	7

中3生 最後の学力コンクールのお知らせ

中3生、最後の北海道学力コンクールを下記の要項で実施します。本番に自信をもって挑めるよう最大限の準備をしましょう。

日時：1月31日(土) 宮の森校 9:25 集合 14:35 終了予定

旭ヶ丘校 12:55 集合 17:35 終了予定

持ち物：筆記用具、定規、コンパス、昼食(宮の森校のみ)、水筒など

2月度の日程と費用について

●2月度の授業について

2月11日(水) 建国記念の日

2月23日(月) 天皇誕生日

は共に休講です。

※中学生は、定期試験対策が入ることがあります。

●2月度お月謝について

2月分のお月謝は通常通りご納入下さい。

1月30日(金)にご指定の口座より自動引落させていただきます。

◆◆◆ 新入会員受付について ◆◆◆

新入会員受付けを2月上旬から行う予定です。お知り合いやご兄弟で塾を検討している方がいらっしゃいましたら是非、ご紹介下さい。詳細が決定次第、新年度のスケジュールと共にご案内いたします。

ボストンからのメッセージ

「おめでとうございます」の代わりに ～新年の誓い～

新しい年となりました。私は「おめでとうございます」の言葉は合格発表の日まで使わないことにしていますので、ここでは申しません。ただ、塾人として34回目の新年を迎え、今振り返ってみると思うことがあります。それは、ボストンには「教える者が生徒を育てる」と同時に「生徒によって教える者が育てられる」という土壌があるということです。私の若い頃を思い出すと、未熟な知識の中で勢いだけで押す授業。今でも冷や汗の出る思いですが、34年を経過した今でも授業とその題材については検証と反省の毎日です。そして難所を切り抜ける都度「生徒に育てられている」実感があります。対面授業という、互いの息遣いを感じながら五感と肌感覚を研ぎ澄ませて教え学ぶ環境は、双方にパワーを要すると同時に確実に人間を成長させるものです。

時代が変わり、生徒への対処の仕方は大いに変化しました。昔は寝ている生徒がいれば「牽制球」と称してチョークを投げつけたこ

ともありました。また、欠席の電話を受けた時も「少々の体調不良ならば頑張って授業に来い」と檄を飛ばしたものです。(今は絶対にできない時代です。)メンタル面で甘く脆い子供たちが増えつつある昨今ですが、ボストン生の向上心はいつの時代も変わらないと信じております。それゆえ教える側も緊張感をもって日々生徒に向かい合っていけるものだと思います。

ボストン生の皆さんには、今年もお互いに良い刺激を求め与え合うことをお願いします。皆さんの頑張りは我々スタッフの喜びであると同時に我々自身の成長剤にもなりますから。

最後に保護者の皆様には、今年も生徒と授業を通して良い相乗効果を発揮できる環境と風土を貫いていくことを新年の誓いとして、「おめでとう」の言葉の代わりといたします。

どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

代表 坂井 浩